



# 梨の花

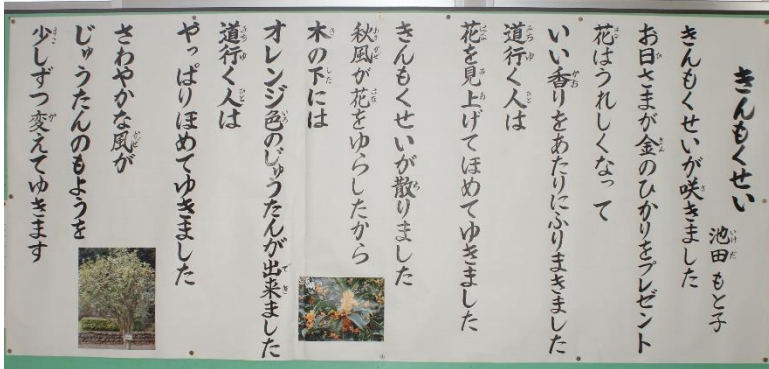
唐津市立大良小学校 学校だより

R4. 9月29日号

文責 校長 渡辺 謙



学校HP



児童階段を上がると、まずこの掲示板に書かれた詩が目飛び込んできます。大良小学校では、先生方が、季節や行事に合わせた詩や文章を掲示しています。子供たちは、その詩や言葉を何となく口ずさみながら、書かれていることを誦んじ、外に出ては、「きんもくせい見つけた！！」と喜んでいきます。

子供たちの心に響く言葉が、子供たちの中に感性や思いやりを育んでいきます。



### 館長先生のまなざし

先日、館長先生からお電話をいただきました。「用事があり校区を回っていたら、下校中に転んでけがをした友だちのランドセルや傘を持って帰っていた子がいました。」とのこと。自分も重い荷物を持っているのに、『友だちのことを思いやることのできる優しさがあるな』と思いました。」と教えていただきました。さらに、「(怪我しったら)『こりゃいかん。車に乗せていこう』と言ったら、ある子が、『〇〇ちゃんは(怪我をしている子の)隣の家やっけん、いっしょにお願いします。』と言ってくれました。」ということでした。子供たちの思いやりにジーンとするとともに、そのような子供たちの良いところを見つけてくださる館長先生に感謝です。

## さあ、運動会！！

10月2日は、いよいよ運動会です。これまでがんばってきた練習の成果を披露します。お天気は良さそうです。感染対策を取っての観覧をお願いいたします。8:10スタートです！！



### 赤組団長の決意！

小学校最後の運動会なので、全力は出せないけど、そのくらいやる気を出していきたいです。勝っても負けても楽しかったと思える運動会にしたいです。



### 白組団長の決意！

ぼくたち応援リーダーで、白組みんなを支えて、保護者みんなが感動する運動会にしたいです。

## 筆談・要約筆記講座

～耳が聞こえないってどんなこと？～

人権教室の一環として、9月15日に3名の講師の先生に来ていただき、「筆談・要約筆記講座」を行いました。聴覚障がいをお持ちの先生から「生活の中での困り感」や、どのようにしてコミュニケーションを取るのかを、実際の道具を用いながら説明していただきました。子供たちは、生活の中での不便さはあるけれども、それを克服するための様々な工夫があることを知り、聴覚障がいについての理解を深めるとともに自分にできることは何かを考えました。サプライズとして、デフリンピック(耳の聞こえないアスリートのためのオリンピック)メダリストの金持義和選手所有の、東京オリンピック、パラリンピックの聖火トーチが登場しました。興奮気味の子供たちでした。

